

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計()		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	1081	1	2	財務会計上の短縮番号 4428 担当部課名 市民生活部地域活性課 担当課長名 東 勇輔

1 事務事業の概要

施策名	工業の振興
第1期実施計画の事業名	いけだピアまるセンター管理事業
財務会計上の事業名	いけだピアまるセンター管理事業
事業の対象【誰(何)を】	中小企業者及び創業予定者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	いけだピアまるセンター管理委託及び池田市企業育成室企画運営委託
事業の目的【どのような結果を得るか】	民間事業者及び創業予定者に安価で育成室を貸し出し、経営・技術相談や異業種間交流等のサポートを入居者に行うことで本市産業の創出・育成及び新産業の創出を図り地域活性化を推進する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成12年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		8,048		5,550		6,050		5,700	
内 訳	人件費(人・千円)	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.22人	1,594	100.0%
	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.20人	1,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0	0.02人	34	-
支出合計 A		8,868		6,350		6,850		7,294		107.9%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		1,192		2,177		2,186		1,692	100.4%
	その他財源									-
	一般財源		7,676		4,173		4,664		5,602	111.8%
受益者負担率 B÷A		13		34		32		30	93.1%	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入居者数	者(社)	8	8	7	7
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	退去後の元入居者が市内で事業展開するなど本市の産業振興に寄与している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	本市の活性化の推進及び円滑な入居者支援に資するため、本事業に係る企業育成室の管理及び企画運営を委託しているため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
建物に見受けられる老朽化している箇所の修繕等のために、今後適宜コストがかかってくると考える。修繕の是非とタイミングの判断が重要となる。平成21年度より本格導入したインキュベーターマネージャーとの連携方法も、適宜検討が必要である。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号	4437
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	1081	1	4	担当部課名 市民生活部地域活性課
				担当課長名 東 勇輔

1 事務事業の概要

施策名	工業の振興
第1期実施計画の事業名	事始め奨励事業
財務会計上の事業名	事始め奨励事業
事業の対象【誰(何)を】	本市に住所又は事業所を有し、新技術・新製品の開発等により産業振興への貢献が期待される者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	事始め奨励大賞への応募者の審査会を開催、受賞者を顕彰し賞金を授与する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	対象者への顕彰・賞金の授与により新技術・新製品の開発意欲を向上させ、本市産業振興の推進及びベンチャー育成を図る。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時 限 平成14年度～基金残高がなくなるまで
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市事始め奨励基金条例、同条施行規則、事始め奨励にかかる報償に関する要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		644	51	634	1,651	1243.1%			
内 訳	人件費(人・千円)	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.15人	1,170	100.0%
	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.15人	1,170	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	-			
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	-			
	非常勤職員		0	0	0	0	-			
	アルバイト		0	0	0	0	-			
	支出合計 A	1,464	851	1,434	2,821	168.5%				
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,464	851	1,434	2,821	168.5%				
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度 (実績)	22 年度 (実績)	23 年度 (実績)	24 年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市民の創業意識の創出(応募者数)	名	9	3	8	5
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受賞者数	名	3	0	3	3	4
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 審査会での応募者の様子等から研究・開発等創業支援には有効であると捉えられる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 池田市が、顕彰・賞金の授与を行う事業であり、アウトソーシングになじまない。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
応募者は、年度によって増減があるが、新技術・新製品の開発等により、池田市産業振興へ資する可能性がある者の掘り起こしや、新たな技術と製品の向上のため、本制度は継続の必要があると思慮。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号 4385
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	1082	1	1	担当部課名 市民生活部地域活性課 担当課長名 東 勇輔

1 事務事業の概要

施策名	工業の振興
第1期実施計画の事業名	中小企業事業資金保証料補助事業
財務会計上の事業名	中小企業事業資金保証料補助事業
事業の対象【誰(何)を】	平成19年9月末までに池田市制度融資を申込み、貸付を受けた者で、約定どおりに完済した者。
事業の手段【どうする(させる)ことで】	貸付実行時に利用者の支払う保証料を完済後50%補助する
事業の目的【どのような結果を得るか】	大阪府中小企業信用保証協会の信用保証付である池田市制度融資の活用を促進し、市内中小企業者の発展と近代化を推進し、経営の安定化を目的を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成17年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未 実 施
※見直し内容を記入	全補助対象者に補助済み。今後、補助対象者は現れないため事実上事業が消滅する。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市中小企業事業資金貸付規則、池田市無担保無保証人事業資金貸付規則、池田市中小企業融資制度に係る保証料補助金交付運用

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,168		951		689		485		72.5%
人件費(人・千円)	0.13人	877	0.13人	857	0.13人	860	0.03人	173	100.4%	
内 訳	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.02人	156	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.03人	57	0.03人	57	0.03人	60	0.01人	17	105.3%
支出合計 A	2,045		1,808		1,549		658		85.7%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	45		270		90		40		33.3%
	一般財源	2,000		1,538		1,459		618		94.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指 標 値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市制度融資の預託額	千円	208,400	206,600	175,200	194,000	194,000
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	融資完済件数	件	40	20	11	2	0
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 完済者本人からの申請で補助するもの。今年度を持って、補助対象者全員に補助予定。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 平成25年度から廃止予定であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 来年度以降、補助対象者は存在しないため、事実上この事業は廃止となる。現行の、池田市制度融資を申し込まれる方の中で、過去に補助を受けたことがある方に対して、当該事業が廃止になった旨の説明を徹底していくと同時に、現行融資の制度説明を行う。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()			財務会計上の短縮番号 4430
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	1082	1	2	担当部課名 市民生活部地域活性課
				担当課長名 東 勇輔

1 事務事業の概要

施策名	工業の振興
第1期実施計画の事業名	中小企業事業資金融資預託事業
財務会計上の事業名	中小企業事業資金融資預託事業
事業の対象【誰(何)を】	池田市中小企業融資制度取扱金融機関(融資対象者は市内で6ヶ月以上同一事業を営んでいる中小企業者)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	池田市制度融資の貸付原資を取扱金融機関に預託する
事業の目的【どのような結果を得るか】	長期化する不況に対応するために事業主が必要な資金を低利で斡旋し、中小企業の経営の安定と商工業の発展に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成17年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成19年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	池田市中小企業事業資金貸付規則、池田市無担保無保証人事業資金貸付規則、池田市中小企業融資制度要綱(大阪府市町村連携型融資制度)、大阪府中小企業融資制度要綱・要領

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	191,700		206,600		175,200		194,000		84.8%
人件費(人・千円)	0.25人	1,735	0.23人	1,657	0.23人	1,660	0.19人	1,299	100.2%	
内訳	正職員	0.20人	1,640	0.20人	1,600	0.20人	1,600	0.16人	1,248	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.05人	95	0.03人	57	0.03人	60	0.03人	51	105.3%
支出合計 A	193,435		208,257		176,860		195,299		84.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	193,435		208,257		176,860		195,299		84.9%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	低金利での貸付	%	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	取り扱い金融機関	行	7	7	6	6	7
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	新制度(大阪府との連携型)となった後、改定により旧制度に近い利率となり、昨今の不況下で市内中小企業者にとって利用しやすい制度となったといえる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	池田市と金融機関が預託契約を結んで、預託を行う制度であり、アウトソーシングになじまない。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 金融機関への預託を行うことにより、大阪府の制度融資よりも、0.5%低利での融資が可能となっている。実際に、融資相談に来られる方の反応を見ると、低利であることは大きなメリットであると感じているところ。今後も、融資残高と見込みを的確に分析した上、当該預託事業は継続の必要があると思料。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------